



岩江中だより

第20号
 発行日:平成26年 9月18日
 発行:三春町立岩江中学校
 電話:0247-62-8290
 FAX:0247-62-8380
 E-mail:school@iwae-jfks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～共に語り合い、共に学び合い、共に成長する学校～

【第2学期はこれでいきます！ ～学校生活の基本は落ち着いた授業態度から～】

学力向上は、何と言っても、学校の役割の第一番目に挙げられる内容であります。第1学期の子どもたちの学習や先生方の指導の跡を振り返り、夏休みを明け、子どもたちの学力に関する分析と今後の取り組みについて検討いたしました。以下のとおりであります。ご家庭との連携なくして完結するものではございません。下記の内容をご覧ください、ご家庭に関わる部分につきましては、ご家庭においてご指導いただけますようよろしくお願いいたします。

平成26年度 岩江中学校の学力向上にむけて

- 岩江中学校グランドデザインよりのお約束
 「学力向上のために」～全教科で、「確かな学力」にむけた取り組みを行います。～
 - 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用を図ります。
 - 思考力・判断力・表現力を育成します。
 - 学習意欲を向上させます。
 - 教科センター方式を生かした教科指導を行います。
 - 個に応じたきめ細かな指導を充実します。
 - 言語活動を充実させます。
 - 家庭での学習習慣を確立させます。
 - 全教科全国平均を上回る
 - はっきり意見を述べ、積極的に授業に参加
 - やり抜く耐性の育成
- 昨年度末のNRTテストから課題をみると

国語	話す・聞く	話し合う・説明文・文学的文章・読解力
数学	正負の数・一次方程式・空間図形・比例反比例	資料の活用
英語	話す・正しく伝える	スピーチ・読み取る・書く
理科	物質の性質・化学変化・進化・気象	
社会	欧米・武家政治・近世・明治維新・戦争・日本の地域	
- 岩江小・中学校生徒支援連携協議会学習習慣分科会の話し合いでは、
 - 話を理解して聴くための『話す・聞く』力の大切さ、
 - 学びを助け理解を深めるための学習習慣の獲得の大切さ、
 - 家庭との連携による学習・生活習慣の獲得の大切さなどについて協議されました。
- 町総合学力調査・説明会では、
 - 確かな学力の3要素とは、
 - 基礎基本、知識・技能
 - 思考力・判断力・表現力、活用
 - 学習意欲
 である。
 - (2) 中1ギャップというものがある。
 中1で落ち込み、中2でジャンプアップする傾向が見られ、**小5、小6と中1の連携・接続**が課題となるというお話がありました。
- 全国学力・学習状況調査の生徒質問紙の分析で全体的傾向からみて課題と指摘されたのは、

朝食未摂取 不規則な就寝時間 成功体験 自尊感情・自己肯定感 平日・土・日の家庭学習時間 学校での疑問を塾で確認 読書・語彙不足 家庭での会話不足 予習習慣の未定着 学校の悩みを誰にも相談しない 地域行事に参加 社会貢献意欲の欠如 他人理解の意欲欠如 授業での振り返り活動の欠落 作文への抵抗感 丁寧な国語理解の意識 解答時間の不足意識

以上のような項目でした。

- 県中教育事務の所長先生からお聞きした学力向上に関するお話では、
 - 以下の①・②の活動を積極的に行った学校ほど、教科の平均正答率が高かった。
 - 見通し・振り返り学習活動 ・授業の冒頭で**目標(ねらい・めあて)を示す活動**
 ・授業の最後に学習したことを**振り返る活動**
 - 言語活動や総合的な学習の時間 ・学級やグループで**話し合う活動**
 ・総合的な学習の時間における**探究活動**

そこで、岩江中学校は、第2学期以降、以下のような点に力を入れ、子どもたちの学力向上に取り組んでまいりたいと考えています。ご理解・ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

- (1) 教科センター方式による**魅力ある教科教室経営**
- (2) 授業形態の確立・共有化による**安心して学べる環境づくり**
 - ① 導入で**目標を明示**し、目標（ねらい・めあて）をもって学習させる。
 - ② **話し合い活動や探究活動を活用**し、主体性をもって学び合える環境を準備する。
 - ③ 終末で目標（ねらい・めあて）に沿った**振り返り学習の時間と場を確保**する。
- (3) **言語活動の充実**による筋道立てて考えて相手にわかりやすく表現する力の獲得
 - ① よりよく話せる・聞ける生徒の育成
 - ② ペア・グループ活動などの活用による学び合える生徒の育成
- (4) 家庭との連携・協力による**家庭学習の時間の確保と予習復習習慣の確立**
- (5) **小中連携**による中1ギャップの解消

【学校生活が戻りました！ ～毎日毎日の生活に子どもたちの笑顔があふれています。～】

毎日、首をととても長くして子どもたちの登校を待っているグランド脇の時計、いつものおいしい給食、大雨の時だけできる校門前の「岩江のたき」、桜の枝のうえには白い月、木漏れ日の中を登校する子どもたち、交通安全の旗ふりの途中、坂の上を見上げると高い建物の鉄骨、第2学期も3週間を過ぎ、いつもどおりの毎日が学校に戻ってきました。

夏休み明け早々には、さまざまな行事等がたくさんあって、慌ただしい学校生活でもありましたが、子どもたちも先生方もようやく一息ついて、今は、3年生は、進路実現にむけ勉強に力を入れ、1・2年生は、9月24日（水）・25日（木）の田村支部中体連新人大会にむけて、放課後の練習や休日の練習試合等がんばっています。



【ふくしま駅伝練習に参加します！ ～町と共に岩江の子どもたちもがんばります。～】

本校特設駅伝部の活躍はお知らせしたとおりですが、現在、町では、「ふくしま駅伝」にむけ練習が開始されました。

田村支部駅伝競走大会後、本校からも、候補選手が選出され、先日、田村高校において、第1回の練習会が開催されました。本校からは2名の候補選手が参加し、三春中学校の子どもたちと共に、練習に取り組みました。

第1回の練習会ということで、校長もごあいさつかたがた練習に参加し（走ったわけではございません）、町の二つの中学校の子どもたちが仲良く練習する姿をほほえましくも感じ眺めていました。がんばれ、岩江中、三春中生徒！

